

令和4年度 第3回仙台市都市計画協議会 議事概要（立地適正化計画）

日 時 令和4年10月11日(火) 14：30～16：00
会 場 エル・パーク仙台 セミナーホール
議 題 仙台市立地適正化計画の策定について（素案修正版）
配付資料
資 料 2 仙台市立地適正化計画 素案修正版

【 主な意見等 】

- ・ 25ページの公共交通ネットワークについて、15分に1本以上のフィーダーバス、駅の結節バスなどがあると説明されているが、この表現だけだと、仙台市内一円での表現として受け止められかねない。表現の仕方について工夫が必要だと考える。併せて、46ページに記載している区域の考え方につながる表現にしていただければと思う。
- ・ 6ページでは各種計画との関係性で地域公共交通計画が記載されているが、居住誘導区域、都市機能誘導区域の設定等にあたり、どのように整合・連携を図っているのか、表現の工夫をお願いしたい。併せて、計画の総合的な推進においても、計画の見直しにおいて関連計画も含めた記載をすることで、様々な取り組みを行うことができると考える。
- ・ 都市機能誘導区域設定の考え方にあたり、67ページと68ページで関連計画における各区域の位置付けを記載した上で、都市機能誘導区域設定の考え方を示しているが、関連計画の位置付けを踏まえた区域であることを入れることによって、分かりやすいものとなるのではないか。
- ・ 3ページに背景や目的が記載されているが、仙台市として立地適正化計画を使って何を目指していくのか、といった大きな目標を記載することで、本計画を策定する目的が分かりやすくなると思う。
- ・ 本市の取組として誘導施策が記載されているが、基本方針ごとに施策の一覧を列挙しているのみとなっている。具体的に、こういった考えの下で記載の施策群を実施していくのかを書くことで、非常に分かりやすくなるものと思う。